令和8年度 東京都読書感想画コンクール 応募要項

2026/11月17日

1 主催

東京都中学校図書館研究会

2 応募資格

東京都内にある国・公・私立中学校に在学する生徒

3 区分及び対象図書

指定読書……主催者が指定した図書の感想画

・『その意図を文字と成し』 高野知宇 著 河出書房新社

・『ツバメの親子はどこにいる』 樫崎茜 著 水谷有里 装画・挿絵 くもん出版

・『ビスケット』 キム・ソンミ 著 矢島暁子 訳 飛鳥新社

・『閉じこめられた「森の人」』 ミッシェル・カダルスマン 著 村上利佳 訳 あすなろ書房

・『挑戦する田んぼ:生きものたちとお米を作る』 安田弘法 岩波書店

自由読書……自由に選んだ図書(上記指定図書以外の図書で、海外で出版された図書・日本語以外の図書・教科書・副読本・読書会用テキスト類またはそれらに準ずるもの、および雑誌・付録は除く)の感想画。

4 用紙・画材

用紙は、画用紙・ケント紙・キャンバスボード・マニラ紙・ボール紙いずれもよい。
(ワク貼りキャンバスや木製パネル等厚みのある作品は不可。)画材は、クレヨン・パステル・水彩油絵具など自由。版画・はり絵も可とする。

5 寸法

感想画の寸法は、36センチ×25センチ以上で、55センチ×40センチ以下の大きさとする。

6 作品提出

⑴一人で指定読書・自由読書それぞれ各1点応募できる。
ただし、作品数(自由図書・指定図書の総数)が30を超える場合、各校の担当者で予備審査を行い、30作品を限度として送付する。
この際、予備審査で落選した作品も応募総数には計上し、応募一覧表に記載の上、合わせて送付すること。(応募一覧表は東京都中学校図書館研究会ホームページにアップしている)

⑵作品は個人のオリジナルで未発表作品であること。他の類似のコンクールとの二重応募は認めない。

⑶作品の裏面に次の書式A・Bを貼付すること。

A 応募票に記入事項全部を記入して作品裏面の右上に貼付のこと。

B 読んだ本にどのように感銘したか、作画の動機は何か、作画に苦心した点などを、作画感想用紙200字以内にまとめて作品裏面の左下に貼付のこと。

※所定の書式A・Bについては、「読書感想画中央コンクール応募要項」裏面にありますが、
「読書感想画中央コンクール公式サイト」https://www.dokusyokansoubun.jp/kansouga/）
「8. 応募書式ダウンロード」からもダウンロードできます。

⑷応募要項にあわないもの、読んだ本にある絵をまねたもの、ポスター・映画・DVDなどの場面をまねたものは審査の対象とならない。

⑸立体など厚みのあるものを貼付した作品、または破損しやすい作品は審査の対象とならない。

⑹作品は破損しないように当て紙をして提出すること。

⑺作品は必ず在籍校を通じて以下の住所へ応募する。

◆送付締め切り　　令和8年12月25日（金）　必着

◆作品送付先　〒121-0816　東京都足立区梅島1-2-33

足立区立第四中学校　　五明　早苗　　校長　宛

※学校ごとに「応募作品一覧表」に指定読書・自由読書の作品数を記入し、作品と同梱願います。

※送付締切が年内となっております。送付遅れのないようご注意ください。

7　審査

⑴ 応募作品の審査は、地区審査は行わず、すべての作品を都の中央審査で審査します。

⑵ 都の中央審査は、都中図研の委嘱する審査委員によって、審査委員会を構成して行います。

本年度は1月14日（木）14：00～足立区立第四中学校にて行います。各審査会に、各地区から1名のご参加をよろしくお願いいたします。

8　入賞

⑴自由読書・指定読書それぞれ2点、計4作品を、東京都代表作品として全国コンクール中央審査会に送付します。

⑵ ⑴の他に、上位作品を決め、都の入選作品とします。

9　その他

⑴中央コンクール入賞者については、「学校図書館」「学校図書館速報版」および「毎日新聞」紙上で報道する。

⑵コンクールに応募した生徒の氏名・学校名・学年・感想画作品名・対象図書名は、毎日新聞社及び全国学校図書館協議会・都道府県市区町村学校図書館協議会の刊行物・ホームページで公表することがあるため、応募にあたっては生徒および保護者の了解を得るようお願いいたします。

10　問い合わせ先（送付先ではないのでご注意ください）

東京都中学校図書館研究会事務局長　　練馬区立石神井西中学校　　齊藤　祐介
TEL 03-3920-1034　　FAX 03-3929-9057
MAIL　tokyo.jhs.library.studysociety@gmail.com
saito.yuusuke@nerima-tky.ed.jp